6. キャリア科目

【修士課程】

修士課程の学生は、修了までに表 MA-1 に示されている Graduate Attributes (GA) を原則としてすべて満たし、2 単位以上の単位を修得しなければならない。これらの GA・単位を修得するための科目として、各コースや学位プログラムとして特別に設けた教育課程（リーディング大学院教育課程，リーダーシップ教育課程，物質・情報卓越教育課程，超スマート社会卓越教育課程及びエネルギー・情報卓越教育課程をいい，以下「特定教育課程」という。）等が開講するものの他に，表 1 に示す 400 番台，500 番台のキャリア科目も用意されている。また，技術経営専門職学位課程のキャリア科目としてみなすことができる科目（キャリア科目対応科目）の表に示す 400 番台，500 番台の科目も，履修人数の制約が許す範囲内で原則他コース学生も履修することができる。

GA・単位の修得状況については，修了時に各コースで修了要件にしたがって判定する。適切に履修すること。

また，各コースや特定教育課程等で開講するキャリア科目対応科目及び各コースで開講するキャリア科目については，各コースや特定教育課程等の学修案内に記載されているので，必ず確認すること。

なお，修士課程のキャリア科目は GA として GA0M が含まれる科目を最初に履修し，別の学期で GA1M を含む科目を履修するというように，段階的に履修するように科目設計がなされている。履修計画を立てる際には，このことを十分に考慮すること。

複数の GA が対応する科目については，当該科目の単位を修得することでその科目に対応する全ての GA を満たしたものとみなされる。また，キャリア科目対応科目をキャリア科目としてみなさなかつた場合でも，対応する GA は修得したものとすることができる。

表MA-1 修士課程学生に求められるGraduate Attributes

GA0M	自らのキャリアデザインを明確に描き，その実現に必要な能力を，社会との関係，倫理を含めて認識できる
GA1M	自らのキャリアデザインを実現するために必要となる知識・スキル，倫理等を修得し，他者と共同して課題解決に貢献できる

表 1 修士課程キャリア科目

番台	科目コード	科目名	単位数	対応する GA	備考
400 番台	LAC.M401	修士キャリア構築基礎 (Master's Career Development Basics)	1-0-0	GA0M	2020 年度までの「修士キャリアデザイン」「修士キャリアプラン」「修士キャリアデザイン I」「修士キャリアデザイン II」との重複履修不可
	LAC.M406	★ Master's Global Career Development Literacy	1-0-0	GA0M	

			(修士グローバルキャリア開発リテラシー)			
	LAC.M413		修士キャリアデザイン演習 (Master's Career Design Practice)	0-1-0	GA0M	
	LAC.M448	★	Master's Critical Thinking (修士クリティカルシンキング)	1-0-0	GA1M	
500 番台	LAC.M511		修士キャリア構築ロールモデル (Master's Career Development Role Models)	1-0-0	GA1M	
	LAC.M527		修士社会・ビジネスのルールと倫理 (Master's Social and Business Rules and Ethics)	1-0-0	GA1M	
	LAC.M537		修士研究と社会貢献 (Master's Contributions to the Society through Research)	1-0-0	GA1M	
	LAC.M562	★	Master's Scientific Communication (修士サイエンティフィックコミュニケーション)	1-0-0	GA1M	
	LAC.M573		修士リカレント研修 1-1 (Master's Recurrent Program 1-1)	0-0-1	GA0M, GA1M	2023年度休講(2023年度から各コースで開講) 社会人として実務の経験を有する学生向けの科目。各コース開講科目を履修すること。
	LAC.M574		修士リカレント研修 1-2 (Master's Recurrent Program 1-2)	0-0-1	GA0M, GA1M	2023年度休講(2023年度から各コースで開講) 社会人として実務の経験を有する学生向けの科目。各コース開講の科目を履修すること。
	LAC.M575		修士リカレント研修 2 (Master's Recurrent Program 2)	0-0-2	GA0M, GA1M	2023年度休講(2023年度から各コースで開講) 社会人として実務の経験を有する学生向けの科目。各コース開講の科目を履修すること。
・★英語で授業を行う科目						

Graduate Attributes と科目の対応表

修士課程 GA

<p>GA0M: 自らのキャリアデザインを明確に描き, その実現に必要な能力を, 社会との関係, 倫理を含めて認識できる</p>	<p>GA1M: 自らのキャリアデザインを実現するために必要となる知識・スキル, 倫理等を修得し, 他者と共同して課題解決に貢献できる</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 修士キャリア構築基礎 ・ Master's Global Career Development Literacy ・ 修士キャリアデザイン演習 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Master's Critical Thinking ・ 修士キャリア構築ロールモデル ・ 修士社会・ビジネスのルールと倫理 ・ 修士研究と社会貢献 ・ Master's Scientific Communication

【博士後期課程】

博士後期課程の学生は、修了までに表A-1に示されているGraduate Attributes (GA) を原則としてすべて満たし、4単位以上の単位を修得しなければならない。これらのGA・単位を修得するための科目として、各コースや学位プログラムとして特別に設けた教育課程（リーディング大学院教育課程，リーダーシップ教育課程，物質・情報卓越教育課程，超スマート社会卓越教育課程及びエネルギー・情報卓越教育課程をいい，以下「特定教育課程」という。）等が開講するものの他に，表2に示す600番台のキャリア科目も用意されている。また，イノベーション科学コースのキャリア科目としてみなすことができる科目(キャリア科目対応科目)の表に示す600番台の科目も，履修人数の制約が許す範囲内で原則他コース学生も履修することができる。

GA・単位の修得状況については，修了時に修了要件にしたがって各コースで判定する。適切に履修すること。

また，各コースや特定教育課程等で開講するキャリア科目対応科目及び各コースで開講するキャリア科目については，各コースや特定教育課程等の学修案内に記載されているので，必ず確認すること。

なお，博士後期課程のキャリア科目の履修にあたっては，先ず GA として GA0D が含まれる科目を履修し，別の学期で GA1D が含まれる科目を履修することが望ましい。履修計画を立てる際には，このことを十分に考慮すること。

複数の GA が対応する科目については，当該科目の単位を修得することでその科目に対応する全ての GA を満たしたものとみなされる。また，キャリア科目対応科目をキャリア科目としてみなさなかつた場合でも，対応する GA は修得したものとすることができる。

特定教育課程の履修学生は，当該教育課程を修了することで，全ての GA を修得したものとみなされる。当該教育課程のキャリア科目対応科目については，それぞれの学修案内を参照のこと。なお，当該教育課程の履修学生でなくなる場合，当該教育課程で修得が認定されたキャリア能力として必要な GA については，これを引き継ぐものとする。

表 A-1 博士後期課程学生に求められる Graduate Attributes

GA0D	自らのキャリアを明確にデザインし，アカデミア・産業界の構成員として活躍するための知識・スキル，社会的責任，倫理等を包括的に理解して，イノベーション実現に貢献できる
GA1D	自らがデザインしたキャリアを実現するために必要な高度なリーダーシップ，アントレプレナー，知識・スキル，社会的責任，倫理等を身に着けることで，イノベーションの実現を主導できる

表2 博士後期課程キャリア科目

番台	科目コード	科目名	単位数	対応する GA	備考
600番台	LAC.C601	博士キャリアデザイン (Doctoral Career Design)	1-0-0	GA0D	2020年度までの「博士キャリアデザイン」「博士キャリアプラン」「博士キャリアデザイン I」

						「博士キャリアデザインⅡ」との重複履修不可
LAC.C603	★	Doctoral Strategy for Balancing Career, Personality and Lifestyle (博士キャリア, パーソナリティ, ライフスタイルのバランス戦略)	1-0-0	GA0D		
LAC.C643	★	Doctoral Developing Career Adaptability for Global Competitiveness (博士国際競争力向上のためのキャリア開発)	1-0-0	GA0D		
LAC.A621		博士アカデミックリテラシー (Doctoral Academic Literacy)	1-0-0	GA1D		原則として, 博士後期課程入学後半年以内は履修不可
LAC.A631		博士アカデミックティーチング (Doctoral Academic Teaching Practice)	0.5-0.5-0	GA1D		原則として, 博士後期課程入学後半年以内は履修不可
LAC.A635		博士アカデミック海外研修 (Doctoral Academic Overseas Training)	0-0-1	GA1D		別途, IIDP への申請書提出が必要 原則として, 博士後期課程入学後半年以内は履修不可
LAC.A639		博士アカデミック国内研修 (Doctoral Academic Domestic Training)	0-0-1	GA1D		別途, IIDP への申請書提出が必要 原則として, 博士後期課程入学後半年以内は履修不可
LAC.A641		博士アカデミックプレゼン I (Doctoral Academic Presentation I)	0.5-0.5-0	GA1D		原則として, 博士後期課程入学後半年以内は履修不可
LAC.A642		博士アカデミックプレゼン II (Doctoral Academic Presentation II)	0.5-0.5-0	GA1D		原則として, 博士後期課程入学後半年以内は履修不可
LAC.A643		博士アカデミックプレゼン III (Doctoral Academic Presentation III)	0.5-0.5-0	GA1D		原則として, 博士後期課程入学後半年以内は履修不可

LAC.A644		博士アカデミックプレゼンⅣ (Doctoral Academic Presentation IV)	0.5-0.5-0	GA1D	2023 年度休講
LAC.A645		博士アカデミックプレゼンⅤ (Doctoral Academic Presentation V)	0.5-0.5-0	GA1D	原則として、博士後 期課程入学後半年以 内は履修不可
LAC.C620		博士社会・ビジネスのルールと倫理 (Doctoral Social and Business Rules and Ethics)	1-0-0	GA1D	
LAC.C621		博士科学者・技術者の倫理 (Doctoral Ethics of Scientists and Engineers)	1-0-0	GA1D	
LAC.C651	★	Doctoral Technical Discussion (博士テクニカルディスカッション)	0-1-0	GA1D	
LAC.C657	★	Doctoral Technical Writing (博士テクニカルライティング)	0-1-0	GA1D	
LAC.C663	★	Doctoral R&D and Business Strategies of Global Companies (博士グローバル企業の研究開発・ビジネス 戦略)	1-0-0	GA1D	2018 年度までの「グ ローバル企業の研究 開発実践論 I」「グロ ーバル企業の研究開 発実践論 II」との重 複履修不可
LAC.P632		博士企業研究インターンシップ 1 (Doctoral Research Internship in Private Companies 1)	0-0-1	GA1D	別途、IIDP への申請 書提出が必要
LAC.P633		博士企業研究インターンシップ 2 (Doctoral Research Internship in Private Companies 2)	0-0-2	GA1D	別途、IIDP への申請 書提出が必要
LAC.P634		博士企業研究インターンシップ 4 (Doctoral Research Internship in Private Companies 4)	0-0-4	GA1D	別途、IIDP への申請 書提出が必要
LAC.P642		博士企業ビジネス・研究開発戦略実践研修	0-1-0	GA1D	

		(Doctoral Corporate Business/R&D Strategy Planning Program)			
LAC.P651		博士企業経営とビジネスモデルケーススタディ (Doctoral Case Studies on Corporate Management Strategies and Business Models)	1-0-0	GA1D	2023 年度科目新設
LAC.P661		博士リカレント研修 1 (Doctoral Recurrent Program 1)	0-0-1	GA0D, GA1D	2023 年度休講 (2023 年度から各コースで開講) 社会人として実務の経験を有する学生向けの科目。各コース開講科目を履修すること。
LAC.P662		博士リカレント研修 2-1 (Doctoral Recurrent Program 2-1)	0-0-2	GA0D, GA1D	2023 年度休講 (2023 年度から各コースで開講) 社会人として実務の経験を有する学生向けの科目。各コース開講科目を履修すること。
LAC.P665		博士リカレント研修 2-2 (Doctoral Recurrent Program 2-2)	0-0-2	GA0D, GA1D	2023 年度休講 (2023 年度から各コースで開講) 社会人として実務の経験を有する学生向けの科目。各コース開講科目を履修すること。
LAC.P663		博士リカレント研修 3 (Doctoral Recurrent Program 3)	0-0-3	GA0D, GA1D	2023 年度休講 (2023 年度から各コースで開講) 社会人として実務の経験を有する学生向けの科目。各コース開講科目を履修すること。

						こと。
	LAC.P664		博士リカレント研修 4 (Doctoral Recurrent Program 4)	0-0-4	GA0D, GA1D	2023 年度休講（2023 年度から各コースで開講） 社会人として実務の経験を有する学生向けの科目。各コース開講科目を履修すること。
・★英語で授業を行う科目						

Graduate Attributes と科目の対応表

博士後期課程 GA

<p>GA0D: 自らのキャリアを明確にデザインし、アカデミア・産業界の構成員として活躍するための知識・スキル、社会的責任、倫理等を包括的に理解して、イノベーション実現に貢献できる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博士キャリアデザイン ・ Doctoral Strategy for Balancing Career, Personality and Lifestyle ・ Doctoral Developing Career Adaptability for Global Competitiveness 	<p>GA1D: 自らがデザインしたキャリアを実現するために必要な高度なリーダーシップ、アントレプレナー、知識・スキル、社会的責任、倫理等を身に着けることで、イノベーションの実現を主導できる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博士アカデミックリテラシー ・博士アカデミックティーチング ・博士アカデミック海外研修 ・博士アカデミック国内研修 ・博士アカデミックプレゼン I ・博士アカデミックプレゼン II ・博士アカデミックプレゼン III ・博士アカデミックプレゼン V ・博士社会・ビジネスのルールと倫理 ・博士科学者・技術者の倫理 ・ Doctoral Technical Discussion ・ Doctoral Technical Writing ・ Doctoral R&D and Business Strategies of Global Companies ・博士企業研究インターンシップ 1 ・博士企業研究インターンシップ 2 ・博士企業研究インターンシップ 4 ・博士企業ビジネス・研究開発戦略実践研修 ・博士企業経営とビジネスモデルケーススタディ
--	---